

## 事業所における自己評価結果（公表）

公表：平成31年3月27日

事業所名 いわさき・子どもデイサービス

|          |   | チェック項目   | はい | いいえ | 工夫している点  | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標                             |
|----------|---|--|----|-----|--|--|
| 環境・体制整備  | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である  | ○  |     | ・お子さんが集中しやすい環境を整えています。   |  |
|          | ② | 職員の配置数は適切である   | ○  |     | ・資格(保育士、児童指導員)を所有したスタッフを基準以上に配置しています                                     |  |
|          | ③ | 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている   | ○  |     | ・室内はバリアフリー化され、情報が伝わりやすいように環境を整えています。                                     | ・ご利用いただくお子さんに合わせた環境を整えるよう、今後 も努力いたします。               |
|          | ④ | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている   | ○  |     | ・毎日清掃をし、空調も完備しています。<br>・トイレ、洗面所等も子どもサイズの設備を整えています。                       |  |
| 業務改善     | ⑤ | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している  | ○  |     | ・週に1回、職員会議を開き、情報共有や課題の確認を実施しています。  | ・業務改善につながるように努力いたします。                                |
|          | ⑥ | 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている  |    | ○   |  | ・平成30年度より実施します。                                      |
|          | ⑦ | 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している                                   |    | ○   |  | ・平成30年度より実施します。                                      |
|          | ⑧ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている   |    | ○   |  | ・外部評価は受けていませんが、外部からの見学、研修は積極的に受け入れ、業務内容をいつでも公開しています。 |
|          | ⑨ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している  | ○  |     | ・スタッフ全員が、法人内外の研修に参加しています。  | ・現在も研修に参加していますが、更に専門性の向上を目指します。                      |
| 適切な支援の提供 | ⑩ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している   | ○  |     | ・利用の様子、保護者からの聞き取りを基にアセスメントを実施し、児童発達支援計画を作成します。年に3回程度見直しを実施しています。         | ・研修等により、より適切なアセスメントが行えるよう努めます。                       |
|          | ⑪ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している   | ○  |     | ・心理士の実施する発達検査の結果を考慮した計画を立てています。  | ・検査結果を、全スタッフで情報共有することを徹底し、日々の療育にも更に反映できるように努めます。     |
|          | ⑫ | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている | ○  |     | ・児童発達支援ガイドラインを全職員が確認しています。<br>・保護者会でお子さんの現状や課題を共有し、保護者と共に目標や支援内容を決めています。 | ・児童発達支援ガイドラインについて保護者とも共有できるように工夫をします。                |
|          | ⑬ | 児童発達支援計画に沿った支援が行われている  | ○  |     | ・支援計画は、すぐに目の届く場所に保管しています。  | ・児童発達支援計画に沿った支援ができるよう、毎日のカンファレンスでの確認を継続します。          |

|                          |   |   |   |   |  |   |
|--------------------------|---|---|---|---|--|---|
|                          | ⑭ | 活動プログラムの立案をチームで行っている  |   | ○ |  | ・2名で作成しています。より多くの職員が関われるよう善処します。  |
|                          | ⑮ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫している  | ○ |   | ・1カ月の活動予定を掲示し、固定化しないように心掛けています。            | ・新しい活動も増やしていけるように努めます。  |
|                          | ⑯ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせて児童発達支援計画を作成している                                 | ○ |   | ・個別活動、集団活動、どちらも意識をして計画を立てています。             |   |
|                          | ⑰ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している                                  | ○ |   | ・毎日、支援開始前のミーティングで情報共有しています。                |   |
|                          | ⑱ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している                             | ○ |   | ・支援終了後のカンファレンスで、支援状況を振り返り、情報共有しています。       |   |
|                          | ⑲ | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている  | ○ |   | ・目標を意識した記録を残すようにしています。                     | ・記録を残す際には、複数の担任で共有しています。  |
|                          | ⑳ | 定期的にもモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している  | ○ |   | ・お子さんの状況はカンファレンスで毎日把握し、見直しの必要性の有無を判断しています。 |   |
| 関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携 | ㉑ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している                               | ○ |   |  |   |
|                          | ㉒ | 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている   | ○ |   | ・会議等で情報共有しています。                            |   |
|                          | ㉓ | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)<br>地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている | ○ |   |  | ・現在、対象児はいませんが、地域のニーズを把握し、希望に応えられるように準備を整え、関係機関と連携しながら取り組みたいと考えています。             |
|                          | ㉔ | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)<br>子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている             | ○ |   |  | ・現在、対象児はいませんが、地域のニーズを把握し、希望に応えられるように準備を整えたいと考えています。<br>・特に医療機関との連絡体制は密にしたい項目です。 |
|                          | ㉕ | 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている                   | ○ |   | ・移行先に向いて引継ぎを実施しています。                       | ・移行時の引継ぎだけでなく、その後のアフターフォローの新たな方法を検討していきます。                                      |
|                          | ㉖ | 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている                               | ○ |   | ・移行先に向いて引継ぎを実施しています。                       | ・移行時の引継ぎだけでなく、その後のアフターフォローの新たな方法を検討していきます。                                      |
|                          | ㉗ | 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている                        | ○ |   | ・研修等には積極的に参加しています。                         | ・研修に参加するだけでなく、見学研修の受け入れを積極的に行い、地域の保育園スタッフに対し情報発信をしています。                         |
|                          | ㉘ | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある   | ○ |   |  | ・行事や活動としては設定していませんが、お子さんの発達段階に合わせて園庭解放への参加を推奨しています。                             |
|                          | ㉙ | (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している   | ○ |   | ・自立支援協議会子ども部会が主催する会議や研修に積極的に参加しています。       | ・法人内で、こども部会事務局に関わるスタッフと更に情報共有をはかり、市内の状況を把握して業務に反映させたいと考えます。                     |
|                          | ㉚ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている                                  | ○ |   | ・日々の様子は、毎日の連絡帳だけでなく、送迎時には口頭で伝えて共有しています。    |   |

|            |         |  |   |   |  |   |
|------------|---------|--|---|---|--|---|
|            | ①       | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている   | ○   |   | ・事業所内でペアレント・トレーニングは実施していませんが、外部の勉強会を案内しています。                     |   |
| 保護者への説明責任等 | ②       | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている   | ○   |   | ・契約時に書面を用いて説明しています。  |   |
|            | ③       | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている | ○   |   | ・保護者会には、児童発達管理責任者とクラス担任が同席してお子さんの現状と課題を共有したうえで、支援計画を説明し同意を得ています。 | ・児童発達支援ガイドラインについて保護者とも共有できるように工夫をします。               |
|            | ④       | 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている  | ○   |   | ・定期に限らず、連絡帳も活用して随時行っています。  | ・スタッフ全員が、適切な助言ができるようスキルアップに努めます。                    |
|            | ⑤       | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している   | ○   |   | ・父母の会はありませんが、保護者茶話会を通して連携支援をしています。                               |   |
|            | ⑥       | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している                           | ○   |   |  |   |
|            | ⑦       | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している   | ○   |   | ・定期的に園だよりを発行しています。発行には個人情報に配慮をしています。                             | ・現状は利用児の保護者向けに発行していますが、今後はホームページでの公表も視野に検討していきます。   |
|            | ⑧       | 個人情報の取扱いに十分注意している  | ○   |   | ・個人情報公開について保護者に書面で確認をし、それに沿って公開しています。                            |   |
|            | ⑨       | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている  | ○   |   | ・連絡はなるべく書面で伝えるなど、視覚的にわかりやすい情報提供に努めています。                          |   |
|            | ⑩       | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている   | ○   |   | ・法人でお祭りを企画し、地域の方にも案内しています。                                       | ・今後も継続して取り組みます。                                     |
|            | 非常時等の対応 | ⑪  | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している | ○ |  |   |
| ⑫          |         | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている   | ○   |   | ・法人の訓練計画に沿って実施しています。   | ・避難訓練だけでなく、引取り訓練を実施し保護者にも協力を依頼しています。                |
| ⑬          |         | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している  | ○   |   | ・入園時に書面で確認しています。   |   |
|            | ⑭       | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている   | ○   |   | ・除去食の相談に応じています。  | ・保護者が安心できるよう、食事メニューだけでなく、食材等が開示できるよう検討をします。         |
|            | ⑮       | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している  | ○   |   |  |   |
|            | ⑯       | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている   | ○   |   | ・法人内での研修に全員参加しています。  |   |
|            | ⑰       | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している                           | ○   |   | ・身体拘束は行っていません。   | ・やむを得ない状況について事業所内で話し合い、文書で残したり児童発達支援計画への記載の必要と考えます。 |

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。